

令和6年度 静岡県中学校総合体育大会 バドミントン クラブ支部大会

監督者会議資料

- 1 今大会は（公財）日本バドミントン協会競技規則ならびに大会運営規定に則って行う。
- 2 団体戦は、トーナメント方式で行う。順位決定戦（3位決定戦、5位決定戦）も行う。
- 3 審判は本部より指定されたチームの選手で行う。タイムテーブルを確認すること。
- 4 トーナメント本戦は、正規ポイント（21P3Gマッチ）で行う。
試合中に一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルを認める。
また、第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。
順位決定戦（3位決定戦、5位決定トーナメント）はポイントを制限し、15P3Gで行う。
試合中に一方のサイドのスコアが8点になったとき、60秒を超えないインターバルを認める。
また、第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。
- 5 インターバル中にコートサイドにてコーチングを行うことができる。ただし、コートサイドに立つことができるのは最大2名とする。
- 6 シャトルがインプレーでないときに限り、プレイヤーはマッチ（試合）中のアドバイスを受けることができる。プレイヤーはインターバルを除き、マッチ（試合）中、主審の許可なしにコートを離れてはならない。
- 7 競技中の汗拭きは、マッチ（試合）を中断しないように心掛ける。また、水分補給については、主審の許可を得て行うこと。なお、試合中の給水については、スクイズボトル等、キャップの付いた床面に水滴が落ちないものを使用する。
- 8 本部より支給されるシャトルは、日本バドミントン協会検定合格水鳥球とする。なお、室温にあったものを使用する。各チームから出されたシャトルも本部支給シャトルに準じたものとするよう努める。
- 9 団体戦のオーダーは、初回戦については代表者会議終了後、ただちに提出する。（開会式まで）それ以降については、次の試合開始予定時間の10分前までに提出するものとする。
なお、提出後の変更は認めない
- 10 試合開始10分前にオーダー提出がなかったり、試合開始のコール後5分を経過しても集合時刻に集合しなかった場合は棄権とみなすことがある。（放送をよく聞き注意すること）
- 11 タイムテーブルにある競技開始時刻やコート番号はあくまで目安であり、進行により時間やコートの変更をすることがある。特に、個人戦は基本的に流し込みで行うので、空いたコートから順に呼んでいくので、場内放送に注意すること。
- 12 抗議は一切認めない。それとおぼしき行為も慎むこと。審判員の判定に対して疑問がある場合には、次のサービスがなされる前に、「質問」をすることができる。ここで質問できる者は、当該プレイヤーと監督とする。

13 次のような行為は禁止する。

- ①試合中みだりにコートを離れること。
- ②サービスを極端に遅らせること。
- ③相手を威圧するような行為。（相手選手、相手ベンチに向けての声出し）
- ④プレーを故意に中断すること。
- ⑤見苦しい服装でプレーすること。

（中学生大会は試合前の挨拶時にはシャツをズボンにしまうことと規定しています。）

- ⑥ミスしたときなどに、ラケットでネットをたたくなどのマナーの悪い行為。
- ⑦審判員に対して横柄な態度をとること。

以上のような行為については、審判は違反したサイドに警告を与え、一度警告を受けた後、再び違反した場合は、そのサイドをフォルトとする。

14 試合中にモバイル機器（タブレット・携帯電話等）を使用したアドバイス・コーチングは禁止する。

<今大会における特例>

- 1 全ての試合は、基本的に3面同時展開で試合を行う。初回戦（そのチームの最初の試合）は2試合の結果で勝敗が決定しても、3試合目（第2ダブルス）を続ける。それ以降の試合は、いずれかの試合で2-0となった時点で試合は打ち切りとする。
- 2 審判は本部より指定されたチームの選手で行う。タイムテーブルを確認すること。
主審は派遣された審判員1名と、審判を指定されたチームから各1名（資格保持者が望ましい）
線審は審判を指定されたチームから3名ずつ出すことを基本とする。